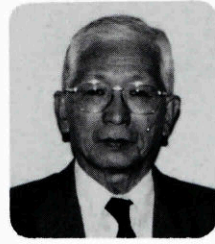


晴れの受賞・入賞おめでとうございませす



堀 八郎さん
(二条産)

産業功勞

三十九年余の長きにわたり、深川養鶏組合の生産基盤の整備に努めるとともに、加工部門等への事業拡大を図り、育成・生産・処理、販売体制の確立を行った。又、北浦有数の地場産業として組合の充実強化と地域畜産の振興に寄与した功績により受賞。

奨に輝く

社会事業 功勞

住民の教育、福祉の向上に積極的な取り組みと住民本位の施策を展開

厚生大臣表彰

— 民生・児童 委員として —

民生・児童委員として全国社会福祉大会において、厚生大臣表彰の栄に輝かれました。同氏は、昭和四十年十二月に町、民生・児童委員として地域住民の民生と福祉の安定にご尽力され、又、県民生・児童委員協議会の理事として幅広く長年活躍をされた功績が認められました。



古屋正資さん
(市)

環境衛生功勞で

— 厚生大臣表彰 —

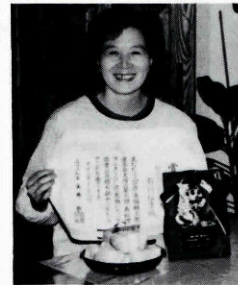
美容院を開業して四十一年目を迎える今年十月に、環境衛生功勞者として厚生大臣表

みごと『そぼろサンド』が県知事賞に!!



そぼろサンド

第六回魚料理コンクール県大会が下関市で開催されました。このコンクールは、県下全域で魚の消費拡大と魚を使った郷土料理の発掘を目的としたものです。石村さんは身近な材料でだれでも手軽に作られるもの、食べ易いものをと考案されたのが「そぼろサンド」でした。みごと県知事賞の栄に輝き、日頃の研究が実りました。

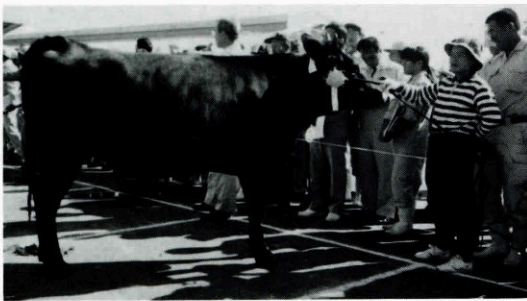


石村信子さん(野波瀬)

— 山口県畜産共進会 —

お見事! 山口県一(若牛区)

下中小野 田村ハツエさん



第三十八回山口県畜産共進会が十月二十三日、山口市嘉川の県経済連中央畜市場で開かれ、県内各地から郡共進会で選ばれた計七十一頭が集められプロポーションを競いあいました。品評会は、

まだ出産経験のない若牛の黒毛和種(本町からは郡共での優良牛三頭が出品)は一區から三区まで月齢別に区分され、また無角和種、さらに成牛の繁殖雌牛群区の計五区分で競われました。午前中、十二人の審査員が肉のつきぐあいや骨格など発育の良さを審査、午後は牛を前庭に並べ成績が発表された。その中で本町下中小野、田村ハツエさんの出品牛「よしあわさき号(父義久号)」が若牛三区で優等賞一席に輝き菊の花がつけられました。この快挙は五年ぶりで昭和六十一年の(平野)田村正さん以来の大きな功績となりました。

本町では、本年度から町有預託牛制度も始まり優良肉用牛の生産に力を注いでおりますが田村さんの快挙は肉用牛生産農家にとって大いに意欲を盛り上げる起爆剤となるでしょう。